

讚美歌370番 曲:「蛍の光」

めさめよ、わが靈 　　こころ励み
ちからの限りに 　　いそぎ進め。
いのちの冠は 　　わがためにぞ
天にゆく馳場(はせば)に 　　そなえらるる

見物(ものみ)の 　　ひとびと雲のごとく
むらがり困みて 　　われを眺む
わき目もふらずに 　　走りすすめ
さかえを授くる 　　主は呼びたもう

見よ 　その栄えの 　　かがやけるを
並ぶべきものは 　　またとあらし
この世の君らの 　　花のかざり
黄金のかむりも 　　ひかりぞなき